



令和3年 8月6日(金)
(2021年)

No. 15469 1部377円(税込み)

発行所

一般財団法人 経済産業調査会

東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル)

郵便番号 104-0061

[電話] 03-3535-3052

[FAX] 03-3535-5347

近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4

(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

経済産業調査会ポータルサイト <https://www.chosakai.or.jp/>

特許ニュースは

- 知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円
(税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

目次

☆令和2年度特許出願技術動向調査[5]

ースマート農業ー……………(1)

☆特許庁審査業務部長 就任挨拶 ……………(11)

令和2年度特許出願技術動向調査[5]

ースマート農業ー

特許庁審査第一部自然資源先任上席審査官 竹中 靖典
特許庁審査第一部自然資源審査官 田辺 義拓
特許庁審査第一部調整課審査調査室 皆藤 彰吾

1. はじめに

2016年1月に第5期科学技術基本計画が閣議決定され、その中で、我が国が目指すべき未来社会の姿としてSociety 5.0のコンセプトが示されました。Society 5.0は、狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く、新たな社会を指しており、ス

mart農業は、農業・食品分野におけるこのSociety 5.0実現の基盤として重要なシステムの一つに位置付けられています。

スマート農業では、ロボット技術やICT(情報通信技術)、AI(人工知能)、IoT、リモートセンシング技術等を活用し、従来に比較して飛躍的な農作業の省力化や、栽培技術の高精度化が図られ、低コス

知的財産法務を専門分野とする弁護士・弁理士高橋淳は特許侵害訴訟を中心として活動してきましたが、近時は、職務発明規定の作成、変更に関するコンサルタント業務に注力しており、多数の書籍、論文の執筆、セミナー、講演、テレビ出演などを通じて職務発明規定変更の実務の第一人者として知られており、多数の相談実績を有しています。

みやび坂総合法律事務所は、特許、著作権、商標、不正競争防止法及び意匠等の知的財産法務の他、職務発明制度を含む知財制度設計に関するコンサルティング・サービスを提供しています。また、企業法務(海外を含む)に加え、難易度の高い家事事件にも積極的に取り組んでいます。

事務所名、住所、電話及びファックス番号が変更になりました!

みやび坂総合法律事務所

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-5 リンクスクエア新宿16階

TEL 050-5534-8882

FAX 03-6701-7231

E-mail jun20dai@gmail.com